

リッチインターネットアプリケーションの新アクセシビリティガイドライン
「WAI-ARIA(ウェイアリア) 1.0」エディターズドラフト(草案)の
日本語版を作成し、日立のホームページ上で公開

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、このたび、インターネットやイントラネットで用いられる技術の標準化に取り組む国際組織 W3C^(*)1)の WAI^(*)2)が策定するリッチインターネットアプリケーション^(*)3)のアクセシビリティガイドライン「WAI-ARIA^(*)4)1.0」エディターズドラフト(草案)(以下、「WAI-ARIA^(*)4)1.0」草案)を日本語化し、日立のホームページ上にて公開します。

日立は、今回の取り組みにより、Web サイトの音声読み上げや文字拡大を実現するソフトウェア「ZoomSight」など自社製品の新たなガイドライン「WAI-ARIA」への対応をすすめるとともに、日本国内における Web サイトや Web システムのアクセシビリティやユーザビリティがさらに向上することをめざして、スクリーンリーダー^(*)5)などを開発販売する企業の「WAI-ARIA」への対応を支援します。

- *1) W3C(World Wide Web Consortium): インターネットやイントラネットで利用される技術の標準化をすすめる団体。
- *2) WAI(Web Accessibility Initiative): W3C 内に設けられた組織で、高齢者や目の不自由な方など誰もが Web サイトを利用を可能にするを目的とし、アクセシビリティに配慮した Web コンテンツの作成方法などに関する指針を公表している。
- *3) リッチインターネットアプリケーション: ユーザーインターフェースに Ajax などを用いて、単純な HTML で記述されたページよりも操作性や表現力に優れた Web アプリケーションのこと。
- *4) WAI-ARIA(Web Accessibility Initiative-Accessible Rich Internet Applications): 高齢者や目の不自由な方などを含め全ての Web 閲覧者が、リッチインターネットアプリケーションで作成された動的な Web コンテンツを閲覧が可能で、開発者向けにまとめられた仕様。
- *5) スクリーンリーダー: 高齢者や目の不自由な方などが Web サイトを閲覧する際、画面を音声で読み上げるソフトウェア。

現在、国内外の Web サイトにおいては、閲覧者の使いやすさや分かりやすさを理由に、Ajax^(*)6)や DHTML^(*)7)などを用いて動的なコンテンツを提供するリッチインターネットアプリケーションの利用が増加しています。これらのサイトでは、マウスのドラッグ・アンド・ドロップ操作で、表示画面の一部をずらすように動かすことができるなど閲覧者の操作性を向上するものの、マウスでの操作が中心でキーボードによる操作ができないことや、画面読み上げソフトウェアなどを利用できないなど、アクセシビリティの低下も生み出しやすいといわれています。そのため、WAI では、リッチインターネットアプリケーションを用いた Web サイトのアクセシビリティを確保する仕様「WAI-ARIA 1.0」草案を発表し、2008 年度中にその正式版を発表する予定です。

「WAI-ARIA」は、日本国内のスクリーンリーダーなど Web サイト閲覧の支援ツールを開発する企業や Web システム開発企業が、アクセシビリティを確保する際に対応の求められる新しい仕様のため、これらの企業にとっては、対応にあたり「WAI-ARIA 1.0」草案の早急な日本語化は不可欠の状況でした。今回、日立は、これらの動きにいち早く対応し日本語版を公開します。

- *6) Ajax: Asynchronous JavaScript and XML の頭文字をとった略称。Web ページの再読み込みを伴わずにサーバと XML 形式のデータのやり取りを行なう事で、快適な Web 操作環境を提供する対話型 Web アプリケーション。
- *7) DHTML: Dynamic HTML。Web ページに容易に対話性を持たせることができる HTML の拡張仕様。

なお、日立のユニバーサルデザインへの取り組みや、今回発表した「WAI-ARIA 1.0」草案の日本語版公開については、7月17日(木)、18日(金)と東京国際フォーラムにて開催される「日立 uVALUE コンベンション 2008」にて展示とセミナー形式で紹介します。

日本語版公開サイトについて

今回発表した「WAI-ARIA 1.0」エディタースドラフト(草案)の日本語版公開サイトは、以下です。

<http://www.hitachi.co.jp/wai-aria>

日立の情報・通信分野におけるアクセシビリティに配慮した製品・サービスについて

<http://www.hitachi.co.jp/universaldesign/overview/policy.html>

「日立 uVALUE コンベンション 2008」オフィシャルサイト

<http://hitachi-uvcon.com>

取扱事業部・照会先

株式会社日立製作所 情報・通信グループ 国際標準化推進室 [担当:野村]

〒140-8572 東京都品川区南大井 6 丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館

電話 : 03-5471-2278(ダイヤルイン)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
